

## 令和7年度における病床配分の取扱いについて

## 現状

- 基準病床数を既存病床数が下回る二次保健医療圏について、毎年度、均等配分により病床配分を実施
- 新型コロナの影響により、病院の病床利用率が低水準で推移しているほか、休止病床等が一定数存在していることから、令和6年度は病床配分を休止

令和7年度における病床配分の取扱いについても引き続き、次の要素を踏まえることが必要

## 病床利用率

- 都内の病院の病床利用率は、新型コロナ感染拡大が始まった令和2年から、顕著に低下  
新型コロナ5類移行後、病床利用率はやや回復がみられるものの、新型コロナ前に比べ、  
低水準で推移

【一般病床利用率 令和元年：76.2% 令和5年：67.7% 令和6年11月：66.7%】

## 非稼働病床

- 休止している病床が一定数あることに加え、過去に配分した病床のうち、整備されていない病床が一定数存在

## 令和7年度の方針

引き続き、令和7年度の病床配分は休止